

オンライン 特別研修 JGAP 指導員新旧差分研修 (JGAP2022 農産対応)

2023年2月14日より運用が始まった「JGAP 農産 2022」と「JGAP 農産 2016」との差分について、学ぶ研修となっています。すでに2022版への移行を進められている農場関係者や情報のアップデートを希望される方に最適な研修となっています。

研修の目的：

- ・2017版と2022版の差分について学ぶ
- ・2022版開発の背景について理解する
- ・JGAP 指導員の資格を更新する。

日 時：6時間の研修です。詳細は要相談

会 場：未定

講 師：真 智代

定 員：18名

受講料：30,250円(税込) (テキスト代、日本GAP協会登録料含む)

※お支払いは、受講後、本学から送付される請求書にしたがいお振込下さい。

持ち物：筆記用具、メモ等

テキストは研修当日にお渡しいたします。

キャンセルについて：

- ・キャンセルされる場合には、必ず下記のアドレスまで、メールにてご連絡ください。
- ・研修前 4営業日以降のキャンセルには、キャンセル料（10,000円）が発生します。
- ・研修当日および研修開始後のキャンセル、無連絡不参加は、受講料全額をいただきます。

※お支払いは、後日、本学から送付される請求書にしたがいお振込下さい。

問合せ先： 宮崎大学農学部附属住吉フィールド（牧場）

TEL: 0985-39-1034 / FAX: 0985-39-8277 / Mail: gap-kenshu@miyazaki-u.ac.jp

連絡事項：

- ・停電や自然災害により、研修を中止せざるを得ない場合については、別日程にて、研修を実施させていただきます。
- ・録音や、録画はご遠慮ください。
- ・出席時間が全体の 90%を下回る場合、試験の結果に関わらず不合格となりますので、遅刻・早退はできるだけお控えください。
- ・試験が不合格の場合、再試験（1 ヶ月以内）を受験いただけます。

JGAP 指導員 新旧差分研修(青果物・穀物共通 2016-2022)の概要：

※進行状況により一部変更する場合がございます。

- ・JGAP 基準書改定の背景
- ・「JGAP 総合規則」の変更点
- ・「JGAP 農場用管理点と適合基準」の変更点
- ・「JGAP 団体事務局用管理点と適合基準」の変更点
- ・質疑応答
- ・試験提出方法の説明
- ・受講者アンケートの記入（試験の解答用紙と一緒にお願いします。）